

令和4年度（2022年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：玉名市立玉南中学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子(写真)	取組の実際
宣言	 	<p>(1) 生徒の宣言 縦割班による無音清掃に取り組み、生徒の自主的な清掃活動を目指している。 アルミ缶の回収を広く呼びかけ、月ごとの回収目標800個の達成を目指している。</p> <p>(2) 職員の宣言 学校美化につながる花植えなどの美化活動を学校全体へ呼びかけ全職員全生徒の美化意識の向上を目指す。ゴミの分別を徹底し、両面印刷や裏紙の再利用等工夫し、紙の消費量をおさえる。冷暖房や電化製品の使用方法を工夫し、節電に努める。</p>
行動	  	<p>【生徒の行動】</p> <p>① 縦割り班による無音清掃に取り組み、班長を中心とした掃除前後のミーティング、掃除内容の振り返り等、生徒自身による清掃活動の徹底に取り組んできた。</p> <p>② 委員会でアルミ缶回収の月毎の回収目標を800個に決め、学級で呼びかけ、意識付けを行っている。また、玉南タイムの時間に全校生徒でのボランティア活動を計画したり、クラスごとのボランティア活動に取り組んできたりした。</p> <p>【職員の行動】</p> <p>① コロナ対策として、冷暖房は効率のよい使用方法を考え実施した。照明は、生徒の移動後の教室の消灯を徹底した。</p> <p>② 使用する用紙は両面印刷を心がけ、職員への配布物にはリサイクル用紙の裏面を活用し、紙の使用を減らした。段ボール等の紙類は、リサイクル業者に回収を依頼した。</p> <p>③ 職員室内の分別を細かく分類し、無理なく活動が継続できるよう配置や掲示物もわかりやすく工夫し、職員の環境に対する意識を高めている。</p>

記録	電気使用量の比較(kw)				水道使用量の比較 (m ³)			
	月	R 4	R 3	増減	月	R 4	R 3	増減
	4月	4730	4956	－226	4月	53	54	－1
	5月	4682	5388	－706	5月	72	64	8
	6月	5082	10369	－5287	6月	81	82	－1
	7月	6661	13840	－7179	7月	70	103	－33
	8月	9227	8075	1152	8月	59	58	1
	9月	3986	9702	－5716	9月	38	49	－9
	10月	5668	8653	－2985	10月	67	66	－1
	11月	5890	7268	－1378	11月	69	74	－5
	12月	6175	6623	－448	12月	73	79	－6
	合計	52101	74874	－22773		582	629	－47
見直し					<p>●電気使用量に関しては、ほとんどの月を通して使用量が昨年を大きく下回った。継続した節電対策の効果があった。冬場はコロナ対策で換気をしながらの節電は、かなりハードルが高いが使用量を抑えるために暖房の使用を大きく制限している。</p> <p>○水道使用量は、どの月も昨年より減少している。夏場には大きく減少し、プランターの水やりを効果的に行いながら、節水の取組ができた。</p>			

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○環境ボランティア委員会で、具体的な数値目標を掲げた取組により、地域や家庭の協力も得ることができ、意識の高まりにつながった。</p> <p>○全校生徒・職員の協力による緑化活動、草取りの活動は、個々が自主的に参加し、笑顔の中で活動できたことが最大の収穫であった。ボランティアの意義を言葉ではなく行動で示すことができた。</p>	<p>●エアコンの設置およびコロナの影響もあったが、電気の使用量が大幅に減少している。しかし全体的に以前と比較すると石油の高騰もあるため金額的にはなかなか減少していない。冷暖房使用時の換気方法を工夫し、さらに電気使用量の削減に努めたい。</p>